

(学校用)

様式 A-1

平成 26 年 6 月 19 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 兵庫県立明石北高等学校 萩原美登里
2. 講師氏名: Dr.Dahanayaka,D.G
3. 同行者氏名: 上原 貴広
4. 実施日時: 平成 26 年 6 月 19 日 (木) 13:15 ~ 15:05
5. 参加生徒: 3 年生 81 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 81 人)
備考: (理数科 39 名 理類型 41 名)
6. 講演題目: (英文) Satellite Remote Sensing for Environment Assessment of Water Bodies
(和文) リモートセンシングによる水域の環境調査
7. 講演概要: 自己紹介→母国紹介(地理・自然・産業・教育・その他)→英語の重要性について→
研究内容(なぜ日本か・調査について・データ処理についてなど)
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 50 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前に講師から送られた Abstract を用いて、和訳と内容把握
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:
 - ・早く到着していただき、安心できた。
 - ・同行者の方が「高校生」をよくわかってくださっており、良いサポートだった。(事前に「質疑応答」で生徒たちの言葉を引き出したいとお願いしていたが、それもサポートしてくださった。)